

2022年 9 月20日

No. 6 3 5

4月、7月、9月、11月、1月、3月
20日発行

発 行 人
〒960-8502 福島市南中央三丁目36番地
公益社団法人 福島県畜産振興協会
電 話 (024) 573-0515
F A X (024) 573-0565
URL <http://fukushimalin.gr.jp/index.htm>
anteil@bz03.plala.or.jp
kanri-eiseika@bz03.plala.or.jp
keikai@bz03.plala.or.jp
編集者 伊 藤 純 一
印刷所 (株) 第一印刷

令和4年度畜産振興に関する緊急要望を実施

福島県畜産関係団体連絡協議会



緊急要望の様子

県内18団体で構成する県畜産関係団体連絡協議会（事務局：福島県畜産振興協会）は、7月22日に紺野宏協議会会長をはじめ、構成団体が出席し、小柴宏幸県農林水産部長に畜産経営の独自支援策を要望しました。

新型コロナウイルスの影響による畜産物の消費の停滞に加え、ウクライナ・ロシア紛争による世界経済の混乱により、配合飼料価格、輸入乾牧草価格及び肥料をはじめとする諸資材が高騰するなど、かつて経験したことのない厳しい畜産経営となっています。生産者は飼養衛生管理技術等の向上を図り、良質な畜産物の供給に向けた生産に努めているものの、飼料、資材の価格高騰は経営努力の限界を超えていることから、経営が継続できるよう次の支援措置を講じるよう求めました。



小柴農林水産部長(左)に紺野協議会長(右)が要望書を手渡す

1 配合飼料、輸入粗飼料等の異常な価格高騰は、先が見通せないことから将来に対する不安などにより経営を中止する生産者が続出しています。経営に及ぼす影響を緊急的に緩和するため、生産者に対する福島県独自の更なる支援策を講じていただきたい。

2 現行の配合飼料価格安定制度について、補てん金有無の判定に時間を要することや、飼料価格が継続的に上昇した場合に十分な補てんを受けられないことなどから、補てん機能が機動的に発揮されるよう、制度の見直しを国に働きかけていただきたい。

第12回 全国和牛能力共進会

肉牛の部福島県出品代表牛報告、福島県出品者結団式開催について

公益社団法人全国和牛登録協会福島県支部

第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会10月6日(木)～10月10日(月)の開催が間近に迫ってきております。

令和4年8月26日(金)には、第12回全国和牛能力共進会福島県最終選考会(肉牛の部)が福島県農業総合センター畜産研究所にて開かれ、肉牛の部の福島県出品代表牛が以下の表のように決定しました。全40頭の候補牛の中から、

全5回の巡回調査による体型測定や血液生化学検査、また肉質診断のデータを基に、第6区、第7区、第8区の計7頭の牛が代表に選ばれました。

今大会では、新たに第7区「脂肪の質評価群」が設けられ、和牛の食味性の向上を目的としています。

～ 第12回 全国和牛能力共進会 福島県出品代表牛（肉牛の部）～

出品区	名 号	生年月日	血 統		出 品 者	
			父	母の父 祖母の父	J A 名	出品者住所 出品者名
第6区 (総合評価群・肉牛)	小林 2054	令 02.11.10	勝忠安福	徳悠翔 勝忠平	ふくしま未来	安達郡大玉村 鈴木 廣直
	忠久	令 02.10.28	勝忠安福	安福久 百合茂		二本松市岳東町 上野 広行
	花 480	令 02.11.07	勝忠安福	徳悠翔 隆之国	会津よつば	喜多方市塩川町 (株) 湯浅ファーム
第7区 (脂肪の質評価群)	東西 224	令 02.11.10	勝平安	茂洋 糸福	ふくしま未来	安達郡大玉村 鈴木 廣直
	富士照平安	令 02.12.19	勝平安	美津照重 耕富士		二本松市岳東町 上野 広行
	勝勝北久	令 02.11.16	勝平安	諒太郎 北平安		南相馬市原町区 門馬 美貴
第8区 (去勢肥育牛)	神無姫	令 02.10.12	福之姫	安福久 平茂晴	福島さくら	田村市大越町 坪井 徳幸

令和4年9月13日(火)には福島県出品者結団式を郡山ビューホテルアネックスにて開催しました。会場には、福島県代表出品者の方を始めとし、福島県、市町村、畜産関係団体、JAグループ出品対策委員等、総勢100名を超える方が出席しました。また、種牛の部11頭、肉牛の部7頭、計18頭の出品牛の上位入賞を願い、祈願祭を行いました。その後の結団式出品者決意表明において、齋藤正剛出品団長(第2区出品者)は「新たな時代を駆け抜けるを胸に、福島牛の飛躍を全国に発信する」ことを強く誓いました。本番に向け、残された短い期間の中、福島県出品団の士気がより一層高まりました。



「勝忠安福」去勢産子は3ヶ月早く出荷しても牛肉中オレイン酸含量が高い

福島県農業総合センター畜産研究所肉畜科

「勝忠安福」は、オレイン酸の合成能力及び産肉能力に優れている県基幹種雄牛として、平成30年度にデビューしました。オレイン酸は牛肉の脂肪中に多く含まれている不飽和脂肪酸で、口溶けの良さや風味に関係するといわれています。今回の試験では、県内農家への「勝忠安福」の利用促進及び銘柄「福島牛」生産に資する種雄牛であることを示すため、当該産子の肥育特性及び枝肉中オレイン酸割合を明らかにしました。

表1. 飼養管理方法

区	頭数	飼養管理 (kg/頭/日)			出荷月齢
		肥育前期	肥育中期	肥育後期	
27ヶ月齢出荷区	5	(粗飼料) 3.0～1.5 (配合飼料) 8～10	(粗飼料) 1.5 (配合飼料) 10	(粗飼料) 1.5～1.0 (配合飼料) 10～9	27ヶ月齢程度
30ヶ月齢出荷区	5	(粗飼料) 3.5～1.5 (配合飼料) 6～10			30ヶ月齢程度 (県内農家出荷平均月齢)

※飼料は配合飼料 (TDN72.3%、CP13.3%)、大豆粕 (TDN106.4%、CP41.9%)、乾草 (輸入チモシー)、稲わらを給与

※肥育前期：12～17ヶ月齢 肥育中期：18～23ヶ月齢、肥育後期：24ヶ月齢以降とする

肥育試験の結果、「勝忠安福」産子は、胸囲の発育が特徴的で、肥育中期から黒毛和種の正常発育曲線の上限値を超える発育で推移しました (図1)。

枝肉成績は、枝肉重量、バラの厚さ、BMSNo.等において同等となり、3ヶ月早く出荷しても肉質に差が無いことが分かりました (表2、図2)。また、脂肪酸光学測定 (S-7040 (株) 相馬光学) を実施したところ、オレイン酸割合は令和3年県内去勢平均値と比べ、27ヶ月齢出荷区で2.5ポイント、30ヶ月齢出荷区で3.2ポイント高くなりました (図3)。

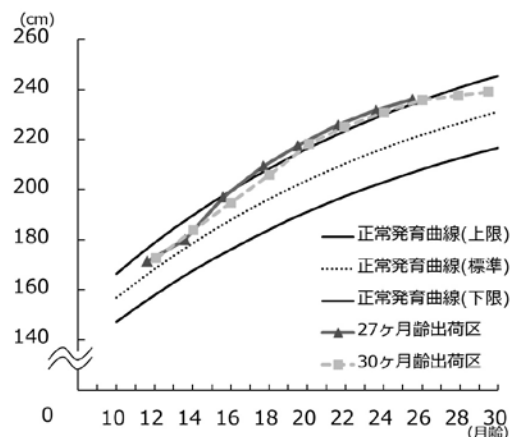


図1. 胸囲の推移

※黒毛和種正常発育曲線 (公益社団法人全国牛登録協会, 2004 年)

表2. 出荷月齢別の平均枝肉成績

		27ヶ月齢出荷区 (5頭)		30ヶ月齢出荷区 (5頭)	
出荷月齢		27.0	± 0.4	29.6	± 0.4
枝肉重量	(kg)	501.6	± 35.9	535.1	± 42.4
コース芯面積	(cm ²)	61.6	± 5.5	54.2	± 4.7
バラの厚さ	(cm)	8.9	± 0.7	8.7	± 0.8
皮下脂肪厚	(cm)	2.7	± 0.2	2.7	± 0.5
歩留基準値	(%)	74.7	± 0.7	73.2	± 0.8
BMS No.		7.4	± 2.0	7.0	± 1.4

※平均値±標準値差

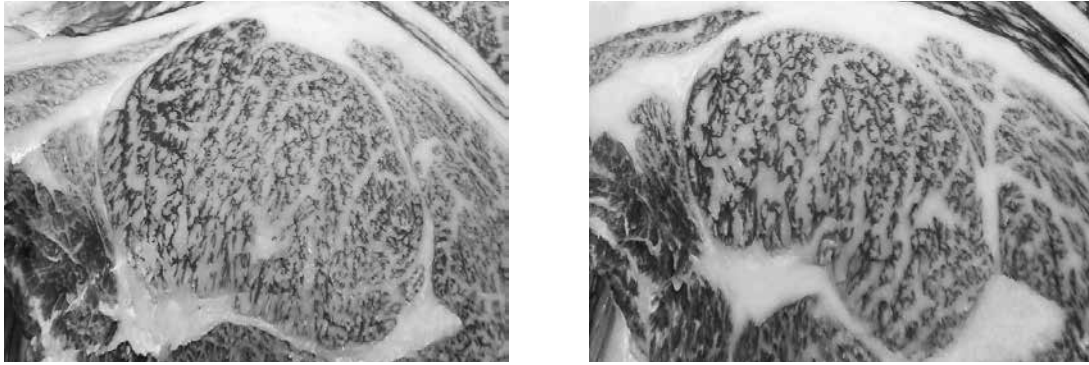


図2. (左) 27ヶ月齢出荷牛の枝肉画像(枝肉重量503kg, ロース芯70cm², BMS No.11)
(右) 30ヶ月齢出荷牛の枝肉画像(枝肉重量499kg, ロース芯61cm², BMS No.9)

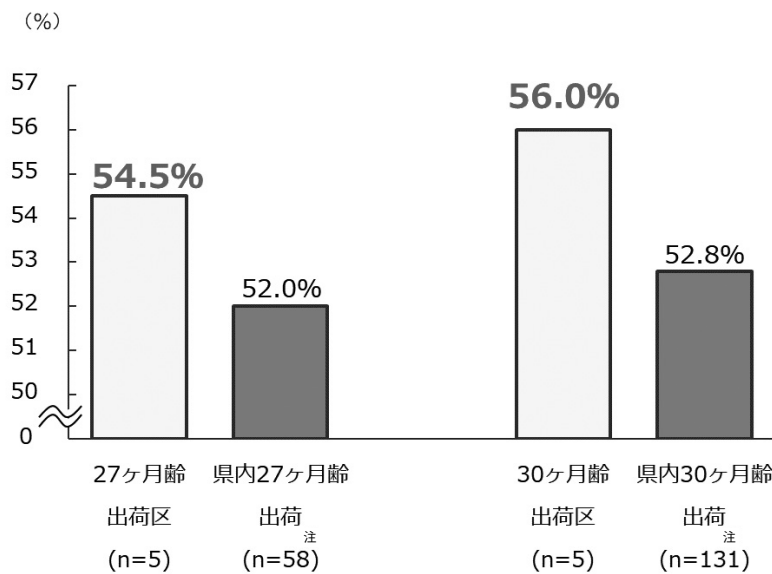


図3. 牛肉中オレイン酸割合の比較

注：令和3年4月19日～12月6日（株）福島県食肉流通センターにて測定した黒毛和種去勢肥育牛の27ヶ月齢、30ヶ月齢ごとのオレイン酸平均値

以上のことから、「勝忠安福」産子では中軀の発達に特徴があり、胸囲の増加が良好です。

また、「勝忠安福」を供用することで、県平均値よりもオレイン酸割合の高い「福島牛」の生産が期待できます。

令和4年10月には、鹿児島県にて「第12回全国和牛能

力共進会」が開催され、福島県からは総合評価群である第6区に「勝忠安福」産子（種牛の部に繁殖雌牛4頭、肉牛の部に去勢肥育牛3頭）を出品します。畜産農家や関係機関が一丸となって飼養管理・選抜した牛群ですので、是非とも応援よろしくお願いします。



きれいな空気、きれいな水、そして新しい鉱塩。

動物用医薬品 ビタミンE・セレン配合ミネラル固型塩

鉱塩® E250 TZ

動物 未来 みつめる ひろがる



ZENOAQ

動物用医薬品 製造販売

日本全薬工業株式会社

福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

URL : www.zenoaq.jp

第33回福島県牛削蹄競技大会を開催 ～上位3名が東北大会へ～

福島県装削蹄師会

福島県装削蹄師会（中野目正明会長）主催の「第33回福島県牛削蹄競技大会」が、7月12日に、二本松市岳温泉横森の（有）エム牧場岳支場で開催されました。本競技大会は、乳牛及び肉用牛の能力増進に資すると共に認定牛削蹄師の牛削蹄技術の向上と第32回東北地区牛削蹄競技大会の県予選（代表3名）を兼ねており、県内から9名の選手が出場しました。秋田県装蹄師会所属、指導級認定牛削蹄師の大場惣晃氏を審査委員長に迎え、選手たちは牛削蹄判断競技及び牛削蹄競技（単独保定部門）の競技に臨みました。

最優秀賞には、安達支部の高野智徳さん、優秀賞は田村支部の目黒知希さん、優良賞は石川支部の関根誠寿さんが受賞し、3名は東北大会への出場権を獲得しました。

今回、東北大会出場を決めた3名は9月1日（木）秋田県由利本荘市で開催される東北大会での活躍が期待されます。

また同日、競技大会の会場となった（有）エム牧場岳支場で大会参加選手及び大会関係者を対象に牛削蹄研修会が開かれました。農林水産大臣賞受賞歴があり、福島県装削蹄師会所属、指導級認定削蹄師の武藤稔貴氏を講師に削蹄技術指導を行い、削蹄師の更なる技術研鑽をしました。



写真は左から審査委員長の大場さん、関根さん、高野さん、目黒さん、会長の中野目さん

御用命は

- ◎牛用・豚用・鶏用
各種ワクチン類
- ◎家畜防疫資材
- ◎家畜用医薬品
- ◎家畜用衛生資材

福島県動物薬品器材協会
事務局 株式会社アスコ内
☎（〇二四三）六三一・四八八

小田島商事株式会社
福島市鎌田字卸町十一の四
☎（〇二四）五五三一・六六七八

日本全業工業株式会社
福島営業所
郡山市安積町笹川字平の上二一
☎（〇二四）九四五一・三〇六

株式会社アグロジャパン
南東北営業部（福島）
郡山市開成六丁目二六七一
☎（〇二四）九五四一・四一七二

日新殖産株式会社
伊達市梁川町字東塩野川二五一
☎（〇二四）五七七・三二二二

株式会社アスコ

本宮市本宮字下台18-12
☎（〇二四三）六三一・二四八八

「動物用医薬品は、
正しく使用し、
休薬期間を
厳守しましょう」

●品質と信頼の●



JA全農北日本くみあい飼料株式会社

くみあい配合飼料

本社
〒983-0045 仙台市宮城野区宮城野一丁目12-1 いちご仙台イーストビル
TEL (022) 792-8040(代)

南東北支店 福島営業所
〒963-0725 郡山市田村町金屋字川久保23 JA全農福島郡山ビル2F
TEL (024) 941-0825
FAX (024) 941-0827

第35回みつばち慰霊祭開催

福島県養蜂協会

福島県養蜂協会のみつばち慰霊祭は、はちみつの日の8月3日に、会津若松市鶴ヶ城公園内みつばちの杜で開催されました。

昭和63年、全国に先駆けたこの慰霊祭も早36年の時を重ね、慰霊碑建設のため整備された900平方メートルの杜には、栃・アカシアなど約20種類の蜜源樹植物が大きく育ち夏の日差しをやさしくつつんでくれるようになりました。

人間が蜜蜂からいただいているのは、はちみつばかりではありません。ローヤルゼリー、プロポリス、蜜蝋、花粉粒もそうです。さらに、蜜蜂は花粉を運ぶ送粉者(ポリネーター)の一つとして植物の受粉を助け、受粉を必要とする農作物の農産物生産に大きな役割を果たしています。

慰霊祭では、この無数の小さな蜜蜂の御霊に心からの感謝をこめて哀悼の意をささげました。



近藤会長あいさつ

第35回福島県はちみつ品評会開催

福島県養蜂協会

第35回福島県はちみつ品評会が8月25日に福島市の福島県土地改良会館で開催され、最高賞である農林水産大臣賞に磐梯町の鈴木友康氏のアカシア蜜が選ばれました。

はちみつ品評会は養蜂家の採蜜技術の向上とはちみつの品質向上、県養蜂の振興を図ることを目的に毎年開催され、今年は35会員から103本のはちみつが出品されました。

事前に糖度を測定した出品蜜を、福島県畜産課長を審査長とする7名の審査員が風味と色沢の審査を行い、トチ蜜、アカシア蜜、その他蜜の3区分から13賞が選ばれました。(別表のとおり)

農林水産大臣賞をはじめ上位入賞したはちみつは色沢・風味に優れており、惜しくも入賞を逃したはちみつも天候の影響を受けたものの、例年と変わらず高い品質を保っていました。

出品されたちみつは、10月末以降に福島市のコラッセふくしまで販売される予定です。

福島県では会津地方でのみ採取されるトチ蜜や人気のアカシア蜜、風味豊かな山桜蜜や珍しい藤蜜など数量を限定し展示販売されます。ぜひ「養蜂県ふくしま」を象徴する美味しいはちみつをご賞味ください。

福島の大自然とみつばちからの恵み



天然はちみつをどうぞ

福島県養蜂協会

〒960-8502

福島市南中央三丁目36番地(福島県畜産振興協会内)

TEL 024-573-0515 FAX 024-573-0565



美容と健康に
おいし
はちみつはいかが!

肉用子牛のための「強化」哺育専用代用乳」ができました!!

カーボップEX ブラック



“強化”哺育とは…

- ・子牛が本来もっている発育能力をフルに発揮させる哺乳方法です。
- ・従来の粉ミルクとは全く違った栄養バランスの粉ミルクを、通常よりも多く給与することにより、フレームのしっかりした牛に育ちます。また、固形飼料の摂取量低下を防ぎ、より食い込める素牛への成長を助けます。

福島県酪農業協同組合 〒969-1103 本宮市仁井田字一里壇17 TEL: 0243-33-1101(代)

畜 産 福 島

賞 区 分	花 名	氏 名	市 町 村
農 林 水 産 大 臣 賞	アカシア	鈴 木 友 康	磐梯町
福 島 県 知 事 賞	アカシア	山 田 雄 一	下郷町
福 島 県 議 会 議 長 賞	ト チ	時 任 真由美	三島町
福 島 県 議 会 議 長 賞	百 花	長 嶺 清 志	会津若松市
日 本 養 蜂 協 会 長 賞	アカシア	鈴 木 賢 昭	磐梯町
日 本 養 蜂 協 会 長 賞	百 花	鈴 木 雅 之	いわき市
日 本 養 蜂 協 会 長 賞	百 花	鈴 木 秀 典	福島市
福 島 テ レ ビ 社 長 賞	アカシア	安 藤 利 雄	いわき市
福 島 県 畜 産 振 興 協 会 長	百 花	今 泉 清	郡山市
福 島 県 畜 産 振 興 協 会 長	柿	丹 治 章	福島市
福 島 県 養 蜂 協 会 長	百 花	森 豊 喜	南会津町
福 島 県 養 蜂 協 会 長	山 桜	松 岡 休 助	郡山市
福 島 県 養 蜂 協 会 長	アカシア	佐 藤 貞 和	須賀川市



近藤会長あいさつ



審査の様子

令和4年度福島県家畜人工授精師協会定期総会

福島県家畜人工授精師協会

令和4年7月28日、郡山市にて役員会、総会が開催され提出議案はすべて承認されました。役員の任期満了に伴い右記の新体制により運営して参ります。

なお、協会の運営については本格的に支部を設置しより効率的に運営を行っていくこととなりました。今後、関係団体のご協力を得ながら体制を整えて参りますのでご理解いただきますようお願い申し上げます。

会 長	浦山良雄	田村人工授精師会
副会長	斎藤勇一郎	福島家畜人工授精師協会
理 事	佐藤正晴	〃
	影山一彦	郡山家畜人工授精師協会
	佐久間安裕	石川地方家畜人工授精師協会
	吉田欣也	東白河家畜人工授精師会
	板垣 保	福島県農業共済組合
	樋口貞行	〃
監 事	増子文恵	郡山家畜人工授精師協会
	吉田和浩	石川地方家畜人工授精師協会

アグリカレッジ福島 (福島県農業総合センター農業短期大学校) 令和5年度 学生募集

実践的な農業の技術力と経営力を備えた地域のリーダーとなる農業者を育成するため、学生を募集します。

1 募集人員及び就業年限 ※全体定員60名 修業年限2年

学 科	募集人員
水田経営学科	15 名程度
野菜経営学科	15 名程度
果樹経営学科	10 名程度
花き経営学科	10 名程度
畜産経営学科	10 名程度

2 入校試験日程

	推薦入校試験	一般入校試験	
		前期募集	後期募集
願 書 受付期間	令和4年 9月21日(水)から9月28日(水)まで	令和4年 11月18日(金)から11月30日(水)まで	令和5年 1月11日(水)から1月31日(火)まで
変 更 届 受付期間	令和4年 10月3日(月)から10月11日(火)まで	令和4年 12月2日(金)から12月5日(月)まで	令和5年 2月3日(金)から2月8日(水)まで
試 験 日	令和4年 10月26日(水)	令和4年 12月8日(木)	令和5年 2月10日(金)
試験科目	(1)小論文 (2)学力試験 (国語総合、数学Ⅰ) (3)面接試験	(1)学力試験 ア 国語総合 イ 数学Ⅰ (2)面接試験	(1)学力試験 ア 国語総合 イ 数学Ⅰ (2)面接試験
合格発表	令和4年 11月2日(水)	令和4年 12月15日(木)	令和5年 2月20日(月)

3 問い合わせ先

福島県農業総合センター農業短期大学校農業経営部入試担当

〒969-0292 福島県西白河郡矢吹町一本木446番地1

TEL : 0248-42-4113

FAX : 0248-44-4553

E-mail : nougyou.noutan@pref.fukushima.lg.jp

肉用子牛生産者補給金制度発動状況

令和4年度第1四半期（令和4年4月～6月）

（単位：円／頭）

区 分	黒毛和種	褐毛和種	その他の肉専用種	乳 用 種	交 雑 種
保 証 基 準 価 格	541,000	498,000	320,000	164,000	274,000
合 理 化 目 標 価 格	429,000	395,000	253,000	110,000	216,000
平 均 売 買 価 格	668,500	553,100	—	210,000	293,300
補 給 金 単 価	—	—	—	—	—

※「その他の肉専用種（日本短角種等）」については、令和2年度より算定期間を1年（4月～3月）としています。

令和4年度第1四半期においては、全ての品種について、平均売買価格が保証基準価格を下回らなかったことから、生産者補給金は交付されないこととなりました。

優良肉用子牛生産推進緊急対策事業発動状況

令和4年9月8日付で機構より公表された全国平均価格は以下のとおりです。

乳用種において、全国平均価格が発動基準価格Bを下回ったため、3万／頭の奨励金が交付されることとなりました。

令和4年8月分

（単位：円／頭）

品種区分	全国平均価格	奨励金の額	発動基準価格 A （奨励金単価） （1万円／頭）	発動基準価格 B （奨励金単価） （3万円／頭）
黒毛和種	628,901	—	600,000	570,000
褐毛和種	561,972	—	550,000	530,000
その他の肉専用種	—	—	350,000	340,000
乳用種	141,232	30,000	180,000	170,000
交雑種	300,088	—	300,000	290,000

注1：9月販売分以降、黒毛和種のみ全国平均価格の算出方法がブロック別となります。

（北海道、東北、本州関東以西・四国、九州・沖縄の4ブロック）

注2：その他の肉専用種については、令和4年6月～10月分までの販売データを用いて全国平均価格を算出します。

注3：価格は消費税込み

肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン制度）発動状況

（単位：円）

販売月		肉専用種 （東北ブロック福島県）	交雑種（全国）	乳用種（全国）
令和4年4月	確定単価	0.0	0.0	39,903.3
	概算払い単価	0.0	0.0	32,558.7
	精算払い単価	0.0	0.0	7,344.6
令和4年5月	確定単価	0.0	0.0	42,264.9
	概算払い単価	0.0	0.0	36,066.9
	精算払い単価	0.0	0.0	6,198.0
令和4年6月	確定単価	0.0	30,939.3	43,892.1
令和4年7月	暫定単価	0.0	36,910.8	41,380.2
	概算払い単価	0.0	29,910.8	34,380.2
	精算払い単価	0.0	7,000.0	7,000.0

※R3. 7月販売よりR4. 6月販売分の概算払単価は、標準的生産費と標準的販売価格との差額に100分の90を乗じた額から6,000円を控除した額となります。

※R4. 7月販売分より概算払単価は、標準的生産費と標準的販売価格との差額に100分の90を乗じた額から7,000円を控除した額となります。

家畜取引状況報告

令和4年7～8月 和牛子牛市場成績（県家畜市場）

JA全農福島県本部

(税込み)

開催月	性別	頭数 (頭)	取引価格 (円)			平均体重 (kg)	平均単価 (円/kg)	平均日齢 (日)	販売先	
			最高	最低	平均				県内	県外
7	雌	345	1,048,300	4,400	590,914	294	2,012	289	177	168
	雄									
	去勢	424	1,007,600	275,000	709,604	323	2,196	281	187	237
	計	769	1,048,300	4,400	656,286	310	2,118	284	364	405
8	雌	289	1,123,100	138,600	595,043	288	2,063	287	146	143
	雄									
	去勢	364	1,083,500	70,400	714,489	314	2,275	280	191	173
	計	653	1,123,100	70,400	661,626	303	2,186	283	337	316

令和4年7～8月 乳子牛市場成績（県家畜市場）

福島県酪農業協同組合

(税込み)

開催月	種別	頭数 (頭)	取引価格 (円)		
			最高	最低	平均
7月 第321回	ホル雄	53	183,700	29,700	115,521
	ホルフリー	2	62,700	33,000	47,850
	F ₁ 雌	34	228,800	33,000	152,835
	F ₁ 雄	66	350,900	22,000	184,200
	和牛雌	3	433,400	399,300	412,500
	和牛雄	14	530,200	407,000	462,943
	計・平均	172	530,200	22,000	181,922
8月 第322回	ホル雄	37	132,000	1,100	67,784
	ホルフリー	1	5,500	5,500	5,500
	F ₁ 雌	50	180,400	1,100	116,666
	F ₁ 雄	66	295,900	11,000	156,167
	和牛雌	7	449,900	344,300	402,286
	和牛雄	17	512,600	226,600	422,271
	計・平均	178	512,600	1,100	106,946

令和4年7～8月 乳子牛市場成績（県家畜市場）

JA全農福島県本部

(税込み)

開催月	資格	頭数 (頭)	取引価格 (円)			平均単価 (円/kg)	平均体重 (kg)
			最高	最低	平均		
7	乳登						
	妊娠牛						
	E T 和雌	2	519,200	314,600	416,900	4,320	97
	E T 和雄	4	665,500	479,600	557,700	5,025	111
	乳雌牛	1	30,800	30,800	30,800	560	55
	乳雄牛	18	156,200	1,100	101,750	1,344	76
	乳去勢子						
	F ₁ 雌(育成)						
	F ₁ 去(育成)						
	F ₁ 雌(スモール)	42	211,200	14,300	137,526	1,900	72
	F ₁ 雄(スモール)	43	316,800	14,300	184,161	2,400	77
	計・平均	110	665,500	1,100	169,290	2,219	76
8	乳登						
	妊娠牛						
	E T 和雌	2	448,800	442,200	445,500	5,062	88
	E T 和雄	4	577,500	11,000	343,475	3,914	88
	乳雌牛	1	1,100	1,100	1,100	12	93
	乳雄牛	25	74,800	11,000	44,396	594	75
	乳去勢子						
	F ₁ 雌(育成)						
	F ₁ 去(育成)						
	F ₁ 雌(スモール)	35	149,600	13,200	91,928	1,261	73
	F ₁ 雄(スモール)	45	233,200	11,000	121,880	1,629	75
	計・平均	112	577,500	1,100	107,840	1,437	75

牛も安心 地球も安心

福島県推奨のたね

県奨励品種優良牧草・飼料作物種子
福島県畜産振興協会

〒960-8502 福島市南中央三丁目36番地

Tel 024-573-0515

Fax 024-573-0565

地方競馬 場外発売日程

上段「ニュートラック福島」(大井競馬専用場外)TEL.024-554-0040
下段「オーブス磐梯」(大井競馬専用場外)TEL.0242-74-1130

(10月)

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
ニュートラック 福島			盛岡	園田						盛岡	名古屋						盛岡	園田					盛岡	園田							盛岡
オーブス磐梯			大井							川崎							浦和						船橋								大井

(11月)

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
曜	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
ニュートラック 福島	園田	盛岡	大井				盛岡	名古屋						盛岡	園田						盛岡	園田								水沢
オーブス磐梯	大井						川崎							大井							浦和									船橋



※ 発売日程は、変更になることがあります。
地方競馬の収益金は、畜産振興及び地方財政の改善
に活用されています。



地方競馬全国協会